

**衣笠貞之助 映画監督。日本初の前衛作品から、トーキーに挑戦、日本初の長編カラーでカンヌ映画祭パルム=ドール。**

きぬがさていのすけ  
白馬会・・・1896 =

三重県亀山で、煙草元売捌業の小亀定助・かめの四男に生まれる。貞之助は本名。

幼い頃から、芝居好きの母親に連れられて、歌舞伎、新派、曾我廼家喜劇などを見るようになり、

**日露戦争終**・1905 = **9歳**：

韓国併合・・・1910 = 14歳：亀山男子尋常高等小学校高等科を卒業後、私塾の笹山塾に通い、

**明治天皇没**・1912 = 16歳：

**第一次大戦始**1914 = **18歳**：修了後に**役者を志すも両親に反対され、家出。途中、ポスターを見て、飛び込んだ一座を皮切りに、諸座を転々とするうち、**

民本主義・・・1916 = 20歳：

**ロシア革命**・1917 = 21歳：

本格政党内閣1918 = 22歳：

大暴落・・・1920 = 24歳：

出演中、**日活大阪支店長にスカウトされ、映画界に入り、女形俳優衣笠貞之助となり、**  
山口忠監督「七色指環」を皮切りに、  
**5年間で約130本の作品に出演し、日活向島を代表する女形として活躍するが、**  
**映画界が女優の採用に踏切ったことから前途に限界を感じ、自身の脚本による「妹の死」でヒロイン役を演じながら、監督デビュー。**

**原敬首相暗殺**1921 = 25歳：

水平社結成・1922 = 26歳：

**関東大震災**・1923 = **27歳**：

護憲三派圧勝1924 = 28歳：

治安維持法・1925 = 29歳：

円本時代始・1926 = 30歳：

金融恐慌・・・1927 = 31歳：

共産党事件・1928 = 32歳：

**世界恐慌**・・・1929 = 33歳：

海軍軍縮条約1930 = 34歳：

**満州事変**・・・1931 = 35歳：

五一五事件・1932 = **36歳**：

国際連盟脱退1933 = 37歳：

芥川直木賞始1935 = 39歳：

二二六事件・1936 = 40歳：

**日中戦争始**・1937 = 41歳：

健保+総動員1938 = 42歳：

第二次大戦始1939 = 43歳：

大政翼賛会・1940 = 44歳：

**日米開戦**・・・1941 = **45歳**：

**敗戦**・・・1945 = 49歳：

新憲法公布・1946 = 50歳：

新憲法施行・1947 = 51歳：

**朝鮮戦争始**・1950 = **54歳**：

**独立回復**・・・1951 = 55歳：

TV放送始・・・1953 = 57歳：

**55年体制始**・1955 = 59歳：

国連加盟・・・1956 = 60歳：

なべ底不況・1957 = 61歳：

イスタラマ・1958 = 62歳：

美智子妃・・・1959 = **63歳**：

**安保闘争**・・・1960 = 64歳：

日活向島の総監督に就任した牧野省三から才能を買われ、牧野教育映画製作所でも監督作を発表するうち、国際活映再建のための引き抜かれて出演するも、  
退社し、同志と{衣笠貞之助一座)を結成して、製作巡業するうち、再び牧野に招かれ、**\*創立したばかりのマキノ映画製作所に参加、「妹の死」を再映画化した最初の封切作品「二羽の小鳥」以降、現代映画の監督はほとんど一手で引き受け、最初の封切作品日本映画の草分けとなる。**  
森岩雄のシナリオで「恋」寂しき村」を監督するが、ともに警察から上映禁止にされる。  
「月形半平太」は大ヒット。**卑弥呼を題材とした「日輪」は上映中止になるも、原作者の横光利一と知合い、新感覚派の作家たちと自由な映画を作ろうと、独立、新感覚派映画聯盟を結成して、日本最初のアバンギャルド映画「狂った一頁」を製作するが、興行的には失敗、解散して負債返済のため、請負製作に入り、**  
**歌舞伎の女形出身の林長二郎(のちの長谷川一夫)を松竹からあずかった衣笠映画連盟は、「艶のある」軟派時代劇、情緒劇を世に送り、女性観客に圧倒的人気を得る。この年、サイレントの「お嬢吉三」、**  
**チャンバラ一辺倒の時代劇に抵抗して「時代劇から剣を奪った」異色の時代劇「十字路」を製作すると、**  
**衣笠映画連盟を解散し、フィルムを携えて渡欧。途中、ソ連では、ブドフキンやエイゼンシュテインらと会い、宮本百合子、湯浅芳子、亀井文夫らとも交流、ベルリンに着くと千田是也の下宿に投宿。「ヨシワラ影」と名を変えて上映、欧米各国にも配給され、公開されて国際的評価を得た最初の日本映画となった。**  
帰国。松竹下加茂撮影所に帰属し、**「ソビエト流のモンタージュ」を用いた帰国第1作は失敗したが、**  
**\*同じ手法による日本映画の最初のトーキー大作「忠臣蔵」は大ヒット、**  
「鯉名の銀平」など、**話題作を次々と発表し、**  
**翌年にかけての「雪之丞変化」三部作は、松竹創立以来最高の配収をもたらす空前のヒット作となった。**  
林長二郎とコンビを組んだ女優の千早晶子と結婚。  
新築地劇団のキノドラマ第1作「嘘の手紙」を千田是也とも共同演出するなど、**実験精神を発揮し続け、**  
海軍のペン部隊に映画人代表として参加し、**広東などへ従軍。**  
帰還後、松竹を退社して東宝へ移籍。林長二郎改め長谷川一夫と再びコンビを組み、  
「蛇姫様」正統編、「川中島合戦」を発表。  
戦中は国策もの2本を製作するにとどまり、  
敗戦後は、  
東宝オールスターで描いた喜劇映画「或る夜の殿様」を皮切りに、  
溝口健二監督作品と競作になった松井須磨子モデルの「女優」製作後、東宝を退社してフリーとなり、  
長谷川と山田五十鈴が設立した新演伎座の顧問となって製作するも、東宝争議もからんで不評となり、  
大映との提携で製作した「甲賀屋敷」がヒットしたことから、長谷川と共に大映の専属となった。  
**\*日本で初めてイーストマン・カラーを用いた長編劇映画「地獄門」で、カンヌ映画祭のパルム=ドールとなり、アカデミー賞名誉賞・衣裳デザイン賞、ニューヨーク映画批評家協会賞外国語映画賞も。**  
**\*泉鏡花物「湯島の白梅」以後、かつて女形だった経験活かして、山本富士子をスターに育て上げ、大映の重役に推挙され、以後は重役監督として年間2、3本の作品を発表していく。**  
**\*「源氏物語・浮舟」「鳴門秘帖」に至るまで、衣笠、長谷川コンビの作品は35本に及ぶ。**  
紫綬褒章。  
**\*「歌行灯」に至る「女性映画」の監督でもあった。**

いざなぎ景気1966 = 70歳：**\*大映とソ連のゴリキー撮影所との合作になる「小さい逃亡者」で、モスクワ国際映画祭児童映画部門金賞を受賞するが、これを最後に映画監督を引退。以後は、東宝歌舞伎の演出にあたる。**

**霞ヶ関ビル**・1968 = **72歳**：

**石油ショック**1973 = 77歳：

JALハイジャック・1977 = **81歳**：**第1回山路ふみ子映画賞映画功労賞、**

革新大敗北・1979 = 83歳：**第21回牧野省三賞、**

**中曽根内閣**・1982 = 86歳：**脳血栓のため没した。**